

表紙・目次等

権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp
雑誌名	後発ASEAN諸国の工業化：CLMV諸国の経験と展望
発行年	2006
出版者	日本貿易振興機構アジア経済研究所
URL	http://hdl.handle.net/2344/00011876

Kenkyu Soshu No.553

研究
双書

後発ASEAN諸国の
工業化

CLMV諸国の経験と展望

天川直子:編

IDE-JETRO アジア経済研究所

研究双書 No.553

天川直子編 『後発ASEAN諸国の工業化 CLMV諸国の経験と展望 』

Kohatsu ASEAN Shokoku no Kogyoka: CLMV Shokoku no Keiken to Tenbo

(Industrialization in CLMV Countries:

The Experiences and Prospects of Late-Comer ASEAN Countries)

Edited by

Naoko AMAKAWA

Contents

- Introduction Transformation to a Market Economy and Industrialization in CLMV Countries
(Naoko AMAKAWA)
- Chapter 1 Industrialization in Cambodia: The Manufacturing Industry and Its Actors
(Naomi HATSUKANO)
- Chapter 2 Sub-regionally Complementary Industrialization Strategy for the Lao P.D.R.
(Motoyoshi SUZUKI)
- Chapter 3 Growth and Decline of the Garment Industry in Myanmar: Market, Firms and
Institutions (Toshihiro KUDŌ)
- Chapter 4 Vietnam's Industrialization within the Process of International Integration
(Akie ISHIDA and Mai FUJITA)
- Chapter 5 Economic Growth and Financial Development in CLMV Countries(Kōji KUBO)
- Appendix Agro-Based Industries in Myanmar: The Long Road to Industrialization
(San Thein)

[Kenkyu Sosho (IDE Research Series) No. 553]

Published by the Institute of Developing Economies, JETRO, 2006

3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba 261-8545, Japan

目 次

まえがき

序章 CLMV諸国の市場経済化と工業化	天川直子... 3
はじめに 本書のねらい	3
第1節 東・東南アジア発展途上国の工業化経験.....	4
第2節 CLMV諸国の工業化.....	10
おわりに.....	18
第1章 カンボジアの工業化 自由化の渦中にある	
製造業とその担い手	初鹿野直美...21
はじめに.....	21
第1節 経済の自由化の進展 市場経済化から	
世界経済・地域経済への統合へ	23
第2節 工業セクターの概要.....	30
第3節 製造業の主要な担い手	
縫製業と食品加工業を事例として	33
おわりに.....	54
第2章 ラオスの地域補完型工業化戦略	鈴木基義...63
はじめに.....	63
第1節 ラオス工業の現状.....	65
第2節 地域補完型工業化戦略の提唱.....	75
第3節 GMS開発協力プロジェクトとクロス・ボーダー輸送協定	83
第4節 ラオスの労働問題.....	89

おわりに.....	94
第3章 ミャンマー縫製産業の発展と停滞	
市場，担い手，制度	工藤年博...101
はじめに	101
第1節 ミャンマー縫製産業の概要	103
第2節 縫製産業の草創 外来産業を持ち込むもの	114
第3節 縫製業ブームの背景 国内民間企業の台頭	120
第4節 ブームの後 企業淘汰と二極分化	128
おわりに	131
補論 縫製企業調査（2005年）について	133
第4章 国際統合過程のベトナムの工業化.....	石田暁恵・藤田麻衣...141
はじめに	141
第1節 ベトナム工業の現段階	144
第2節 製造業部門における輸出の多様化と外国企業の貢献	154
第3節 内需指向産業の発展と課題	170
おわりに	180
第5章 CLMV諸国における工業化・経済成長と	
銀行部門	久保公二...189
はじめに	189
第1節 金融発展と工業化・経済成長	190
第2節 CLMV諸国の金融発展と工業化の推移	197
第3節 CLMV諸国における金融発展の諸条件	206
おわりに	216
補論	218

補章 ミャンマーのアグロ・インダストリー

工業化への長い道のり	サン・テイン...229
はじめに	229
第1節 アグロ・インダストリーの範囲と経済への寄与	231
第2節 アグロ・インダストリーの構造，所有形態， 実績，主な制約要因	233
第3節 市場主導型農場・工場間の関係強化のための政策的枠組み ...	248
結論	251

あまかわ なおこ
天川 直子 (アジア経済研究所地域研究センター
東南アジア 研究グループ長)

はつかの なおみ
初鹿野直美 (アジア経済研究所新領域研究センター
経済技術協力研究グループ)

すずき もとよし
鈴木 基義 (ガーナ財務・経済計画省開発計画・行政能力強化専門家/
鈴鹿国際大学国際学部教授)

くどう としひろ
工藤 年博 (アジア経済研究所新領域研究センター
経済技術協力研究グループ長)

いしだ あきえ
石田 暁恵 (アジア経済研究所新領域研究センター主任研究員)

ふじた まい
藤田 麻衣 (アジア経済研究所地域研究センター)
東南アジア 研究グループ)

くぼ こうじ
久保 公二 (アジア経済研究所開発研究センター
国際経済研究グループ)

さん ていん
San Thein (アジア経済研究所元客員研究員 / ミャンマー農業灌漑省砂
糖公社部長)

執筆順

後発ASEAN諸国の工業化

CLMV諸国の経験と展望

研究双書No.553

2006年9月5日発行©

定価 [本体2900円 + 税]

編者 天川 直子

発行所 アジア経済研究所
独立行政法人日本貿易振興機構

千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2 〒261-8545

研究支援部 電話 043-299-9735

FAX 043-299-9736

E-mail syuppan@ide.go.jp

http://www.ide.go.jp

印刷所 安信印刷工業株式会社

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

無断転載を禁ず

ISBN4-258-04553-5

「研究双書」シリーズ

(表示した価格は税込み価格です)

540	国際経済参入期のベトナム 石田暁恵・五島文雄編 2004年 472p. 5250円	WTO加盟をめざして国際経済への参入を深化させつつあるベトナム。市場経済化、行政改革、国際開発協力の現段階と立ち向かうべき課題を論じた地域研究報告。
541	アジアにおける環境政策と社会変動 産業化・民主化・グローバル化 寺尾忠能・大塚健司編 2005年 388p. 4410円	アジアの環境政策と社会変動について、直接規制と経済的手段、情報公開と参加、環境紛争、技術開発、国際協力、国際協調等具体的な政策過程の事例研究を踏まえて検討する。
542	エジプトの開発戦略とFTA政策 山田俊一編 2005年 302p. 3360円	60年代にアラブ社会主義の盟主であったエジプトが、今、EUやアメリカとのFTAに邁進。その背景を開発・貿易政策、内政、アラブ地域協力、EU・地中海連合協定から分析。
543	アフリカ経済実証分析 平野克己編 2005年 360p. 4200円	日本におけるアフリカ経済研究のフロンティア。経済学者とアフリカ学者の協同プロジェクトの成果で、地域研究の手法を踏まえつつ計量実証分析に挑んだ。
544	ポスト・エドザ期のフィリピン 川中 豪編 2005年 246p. 2940円	アジアにおける民主化のさきがけであったフィリピン。その民主化後の約20年はどう評価されるだろうか。民主主義の定着と自由主義的経済改革の相互関係を軸に読み解く。
545	ラオス 一党支配体制下の市場経済化 天川直子・山田紀彦編 2005年 264p. 3150円	「一党支配体制下の市場経済化」に挑戦するラオス。「2020までの最貧国からの脱出」という目標は達成しうろのか。ラオスの課題とは何か。
546	ミャンマー以降経済の変容 市場と統制のはざままで 藤田幸一編 2005年 341p. 4095円	市場経済への移行から17年、統制が色濃く残るなかでミャンマー経済はどう変わったのか。経済構造の実態と変容をマクロ・ミクロの両側面からえぐり出す、本格的実証研究。
547	現代中国の政治変容 構造的変化とアクターの多様化 佐々木智弘編 2005年 270p. 3150円	社会の多元化、体制の安定化という構造的変化が起きている中国。その政治過程におけるアクターの多様化を、政治、経済、外交の事例研究を通じ明らかにした。
548	新興工業国の社会福祉 最低生活保障と家族福祉 宇佐見耕一編 2005年 421p. 4830円	新興工業諸国における社会福祉制度はどのような特色を有し、いかなる背景で形成されていったのか。特に対象を最低生活保障と家族の社会福祉に絞り分析を加える。
549	中国・ASEAN経済関係の新展開 相互投資とFTAの時代へ 大西康雄編 2006年 360p. 4200円	FTAの空白区とされてきた東アジアだが、中国とASEAN間の貿易・投資関係の深化を軸にFTA締結に向かっている。その現状を域内各国の視点から紹介、分析する。
550	人間の安全保障の射程 アフリカにおける課題 望月克哉編 2006年 287p. 3465円	人間の安全保障の考え方はいかなる可能性と限界があるのか。アフリカの事例を念頭に隣接概念との接点や乖離点、当面する諸課題について考察する。
551	東アジアの挑戦 経済統合・構造改革・制度構築 平塚大祐編 2006年 469p. 5250円	東アジアで「実質的統合」が進行していることを実証する。今後、FTAにより経済統合が進んだ場合、東アジア大の制度構築ができるかどうかも検討する。
552	移行期ベトナムの産業変容 地場企業主導による発展の諸相 藤田麻衣編 2006年 260p. 3150円	ドイモイ開始から20年を経て、多様な産業が勃興しつつあるベトナム。産業・産地の事例研究を通じて、地場企業に牽引された産業発展の過程と課題に迫る。